

解答

一

- 問一 A 特定 B はくちゅうどうどう C 厳禁 D 済〔ん〕 E たちおうじょう
問二 a イ b ア c ウ d エ
問三 ア・オ
問四 エ
問五 パリパリのニュースペーパー
問六 ア
問七 A 新聞 B 材木がどんどん伐採される
問八 エ
問九 利
問十 ア
問十一 オ
問十二 記憶力

二

- 問一 木鋏の刃先
問二 幸子は一つ　　＼　　おさめた。
問三 ウ
問四 庭：　うっそうと　　＼　　きている。　　娘：　幸子がこの　　＼　　している。
問五 ウ
問六 家中の明か　　＼　　されている（から）。
問七 ア・エ
問八 幸子
問九 イ
問十 失格
問十一 ア　　○　　イ　　○　　ウ　　○　　エ　　○　　オ　　○

解説

一

- 問六 傍線部3の前に着目します。新聞紙の折り畳んだのが高さ四十センチぐらい、重ねてある横に、直径三十センチ、長さ五十センチぐらいの丸木の材木が立ててあり、紙の原料になる木材が、隣に積み重ねた分量の新聞紙を作るのに使われるという展示の内容から、ふさわしいものとして選択肢アが選べます。
問十二 本文の終わりから四段落目の「これからはコピーを減らして自分の記憶力を使うように努力しよう。」という記述や、最終段落にある「記憶力を動員すれば、紙も材木もそんなに使わずにすむ。これからは人間が自分の頭をもっと使って、地球に少し休んでもらう。」の部分から、「記憶力」があてはまります。

二

- 問一 傍線部1の前にある「握られては」ではじまる段落の内容から、木鋏の刃先を鳥の嘴にたとえていることがわかります。
問九 本文から、田坂たちの手によって、うっそうとした庭は跡形もなくなり、すべての木々が生きていると感じられるようになったことがわかります。靖子は、「この庭とともに、幸子も生き返ったのよ。」と話し、浩史は庭の風を感じている様子から、「庭が生きている」という記述を含む選択肢イが選べます。